

議論の中から新発見

◆ パスポート発給業務4月から市役所で実施

これまで海部県民センターで行われていたパスポートの発給業務が、平成31年4月から市へ移管されます。業務開始費用として192万1千円が計上されました。

Q 業務を始めるに当たって、国や県からの補助的措置は。また、支所では発給業務を行わないのか。

A 権限委譲開始の31年度から県の交付金をもらう。また、県から備品の無償貸与を受ける。交付窓口に端末機の設置が必要で、支所での取り扱いを考えていない。

Q 申請から交付までにかかる日数は。

A 申請から土・日・祝日を除いた8日目以降の交付となる。

Q 職員の準備は。

A 4人を研修に派遣する。

◆ 小中学校エアコン設置へ工事費を追加

一刻も早く工事に着手し、夏の猛暑時までには、普通教室のエアコン設置工事を完了するため、小中学校空調整備事業に関する補正予算が追加上程され、可決しました。

国の冷房設備対応臨時交付金、市の繰入金、市債（合併特例債）等を活用し、小学校分が147教室分の5億7788万7千円、中学校分が53教室分の2億835万4千円、合計7億8624万1千円が計上されました。

Q 対象となる学校別の教室数は。

A 小学校では、佐屋小25教室、佐屋西小11教室、市江小13教室、永和小15教室、立田北部小8教室、立田南部小8教室、八輪小8教室、開治小8教室、北河田小15教室、勝幡小11教室、草平小14教室、



▲佐織中のエアコン

西川端小11教室。

中学校が、佐屋中18教室、永和中9教室、立田中8教室、八開中6教室、佐織西中12教室。

Q 工事が間に合うかどうか、市の対応は。

A 予算措置を早急に行い、詳細設計ができれば、入札を実施する。設計を4本に分けて発注してい

るが、工事発注も複数本に分ける。事業量の平準化を図り、6月末に間に合うように努力する。

Q 今回、例外的に詳細設計の途中段階で工事費を計上しているが、詳細設計が確定次第、議会へ報告を行うのか。

A 総務文教委員会に説明する。



▲4月からパスポート発給業務を行う市民課窓口